

地球温暖化防止セミナー 「伝えよう！地球温暖化 in 福岡」開催 ～みんなで学んで、みんなで行動！！～

主催：環境省 協力：福岡工業大学 共催：読売新聞社、時事通信社



12月8日（木）13:00から本学のFITホールで、環境省主催の「伝えよう！地球温暖化 in 福岡」～みんなで学んで、みんなで行動！！が開催されました。九州各地で毎年のように話題になる猛暑や大雨。これらは熱中症に河川の氾濫、土砂災害など、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼします。

本セミナーでは、原因の一つとされている地球温暖化問題について考えました。

まず時事通信社解説委員の中川和之氏が「地球温暖化の今を知る」と題して、現在の地球温暖化によるいくつかの話題を取り上げながら、話を進行させていきました。続いて、本学の社会環境学部教授 鄭雨宗（ちよん うじょん）氏は温暖化の進行具合と世界全体で今世紀後半には人間活動による温室効果ガス排出量を実質的にゼロにしていく方向を打ち出した「パリ協定」の内容等について説明を行いました。



NHK「ロクいち!」気象キャスター 吉竹 顕彰氏は「2100年の天気予報」と題して、

84年後の九州各地の天気予報を披露してくれました。天気予報ではその夏は九州各地40度以上が続いていました。

そして、実際の地球温暖化防止に対して、これからわれわれはどうアクションしていくのか？「低炭素社会実現に向けた国民運動 COOL CHOICE の意味と市民・学生としてのあり方」が問われました。参加者の学生や一般の方は募集のアンケート用紙に温暖化防止に向けた日常生活におけるクールなアイデアや対処方法を熱心に書き込んでいました。



今日の最高気温		2100年の天気予報
佐賀	43.5℃	
大分 福岡	43.3℃	
福岡	41.8℃	

この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-235
12月12日～26日